



～ 管理職としての実践力を鍛える ～

管理職昇任前研修（演習）

演習を通じて、管理職に求められる実践的な能力を習得するとともに、職務に対する意識・意欲を高めることで、自覚と心構えを醸成する。また、研修を通じて、区を越えた人的ネットワークを築く。

実施日程等

	第1回	第2回
日程 (各3日間)	令和6年1月10日(水)・11日(木) ・12日(金)	令和6年1月17日(水)・18日(木) ・19日(金)
講師	特別区人事・厚生事務組合職員	
備考	内容：講義・演習（班討議、ロールプレイ等）	
会場	未定（受講受入通知にてご案内いたします）	

- ◆対象
- ①管理職選考合格者で、令和5年度において課長補佐にある職員
 - ②管理職昇任前研修（基本）を修了している職員
 - ③当該年度管理職昇任前研修（基本）を受講予定かつ修了見込みの職員
 - ④前年度未受講・未修了の職員

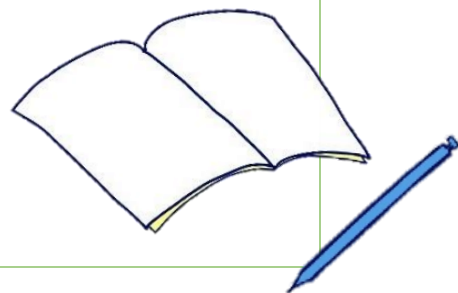
◆定員 250名 （第1回：125名程度 第2回：125名程度）

【問合せ先】 特別区職員研修所 教務第1課 基本研修係 03-6261-1569～75

カリキュラム

演習（3日間）

- 交渉事例演習（ロールプレイング）
- 管理職の意思決定・職場のマネジメント
- 事業のマネジメント



※ カリキュラムの一部が変更になる場合があります。

この研修のポイントと特徴

労使関係、議会答弁、住民対応の事例を個人研究の上、班討議を行い、ロールプレイングを行います。

複数案件について、制限時間内に重要度と緊急度を検討した上で、適切な処理、職場のマネジメント上の問題及び具体的なマネジメント活動について個人研究の上、班討議を行い発表します。

新規事業について、制限時間内に課の推進体制・庁内の意思決定・議会説明・住民周知等の視点から具体的活動について、個人研究の上、班討議を行い発表します。

